

高福第 357 号
平成25年6月18日

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会会長 様

北海道保健福祉部長

今夏の節電の取組について（依頼）

日頃から道の保健医療福祉行政の推進にご理解とご協力をいただいておりますことにお礼申し上げます。

さて、今夏における電力需給は、事業者や家庭における節電の定着などを織り込んだ上で、北海道電力管内でも安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しであるものの、大規模な電源脱落等によって電力需給がひっ迫する可能性が懸念されているため、今般、国から、今夏の電力需給対策が示され、本道においては、数値目標は伴わず、無理のない範囲で、できる限りの節電が要請されました。

このため、道においては、国の要請に基づき、今夏の節電に向けた集中対策を実施することとしておりますが、貴団体におかれましても、要請の主旨をご理解いただき、昨年と同様、節電に向けた取組にご協力願います。

また、医療機関や高齢者、障がいのある方々などが利用する施設については、機能維持への支障が生じない範囲で、高齢者や障がいのある方々、在宅医療を受けている方々などについては、それぞれのご事情のもと、無理のない範囲で節電にご協力いただくよう、貴団体の支部や会員などへの周知についてもお協力いただきますようお願いいたします。

福祉局高齢者保健福祉課
高齢者計画推進グループ
担当：主査（総括）菊谷 克己
TEL：011-204-5271